記者発表資料

平成２５年　３月１３日
郡 山 国 道 事 務 所

国道４９号における雪崩緊急点検結果について

平成２６年３月１０日に国道４９号会津若松市～西会津町において、専門家と合同の雪崩緊急点検を実施した結果、今回の点検においては雪崩発生の可能性の高い斜面や早急な対策が必要な斜面は確認されませんでした。今後も継続して目視点検等を実施することとしております。
なお、降雪や路面凍結等が予想されますので、引き続き、安全運転にご協力お願いします。

○点検実施日　：　平成２６年３月１０日（月）

○点 検 箇 所　：　国道４９号（会津若松市河東町大字八田２箇所、柳津町～西会津町３箇所）　全５箇所

○点 検 方 法　：　雪崩対策専門家及び職員による目視点検

雪崩対策専門家　独立行政法人　防災科学技術研究所
雪氷防災研究センター　新庄雪氷環境実験所
小杉　健二　雪氷環境実験室長
中村　一樹　研究員

○点 検 結 果　：　別添のとおり

【発表記者会：郡山記者クラブ、会津若松市記者クラブ】

＜問い合わせ先＞
国土交通省　東北地方整備局　郡山国道事務所
副所長（管理担当）横山（よこやま）　修司（しゅうじ）　電話：024-946-0333（内線205）
管　理　課　長　蔦屋（つたや）　紀幸（のりゆき）　電話：024-946-0333（内線431）
会津若松出張所長　斎藤（さいとう）　幸一（こういち）　電話：0242-23-1241

裏面もあります

雪崩緊急点検実施結果

郡山国道事務所管内の国道４９号の会津地方は豪雪地帯であり、これから気温の上昇や降雪に伴い雪崩発生の危険性が高まる時期を迎えます。

郡山国道事務所では、管内の直轄国道について日頃から点検を実施してきたところですが、このたび、雪崩発生を未然に防ぐ観点から、専門家を交えた雪崩の緊急点検を実施しましたので、点検結果をお知らせします。

【点検箇所位置図】



【雪崩点検実施状況】



【雪庇処理イメージ】



◆雪崩緊急点検実施結果

〇国道４９号の雪崩等の発生が予想される斜面５箇所を点検した結果、今回の点検では雪崩発生の危険性が高い箇所はありませんでした。

〇早急に対策が必要な箇所はありませんでしたが、継続的に目視点検を実施し雪崩予防対策として堆雪ポケットの確保、雪庇処理等の対策を行っていくこととしております。